

人と地球に優しい住環境を創ることで社会に貢献

AQUA REPORT

第15期 | 2018年12月期
(証券コード:1429)

キーワードで見る
日本アクア

No.1
シェア

現場発泡断熱材
アクアフォーム®

0
ゼロ

地球に優しい断熱材
フロンガスゼロ

26万
2,000棟

※2018年度末時点

全国
施工実績累計

AQUA の技術



アクアフォーム® 紹介ページ

日本アクアを支える「アクアフォーム®」は、温室効果の大きいフロンガスを使わず、水を使って現場で発泡させる断熱材です。水を含むポリオールとイソシアネートを混合することで発生する炭酸ガスを発泡剤として使用する、人と地球に優しい硬質ウレタンフォーム素材となっております。

詳細は web でご確認ください。
<https://www.n-aqua.jp/products/aquaform/>



アクアフォーム® のムービー

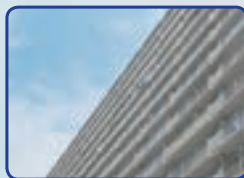


日本アクアの製品をご紹介します!

建築物 (RC・倉庫等)
 木造住宅



アクアフォーム®NEO
環境性能と熱伝導率を両立



アクアAフォーム
環境性能に優れた汎用タイプ



アクアBフォーム
断熱性、耐水性、耐薬品性



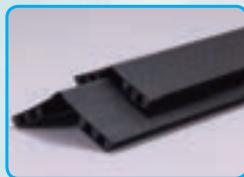
アクアフォーム®
木造戸建の高気密断熱材



アクアフォーム®NEO+TP
防蟻処理済みアクアフォーム®



アクエアシリーズ
屋根用通気・遮熱



アクアスルーシリーズ
棟換気・軒換気



アクアウォールシリーズ
外壁の遮熱・防水



換気システム
排気型集中換気システム



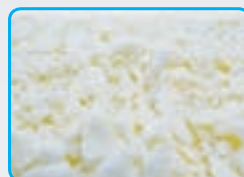
アクアパッキン
木造戸建基礎用気密パッキン



アクアフォーム®1液性ハンドタイプ
あらゆる断熱施工の補助製品



アクアタイトシリーズ
床根太・床仕上げ接着剤



アクアブロー
硬質ウレタンブローイング材

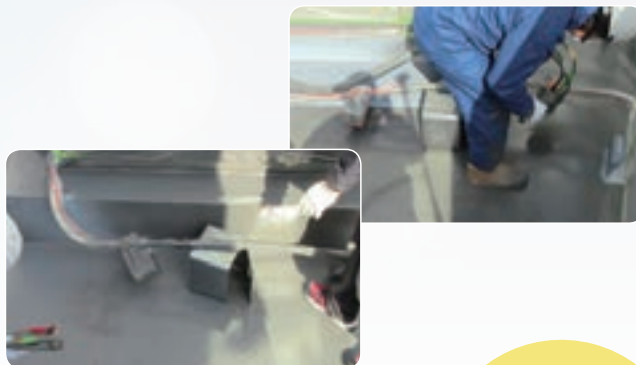
NEW 新商品開発

AQUAの研究・開発

「超速硬化ポリウレアスプレー」

防水用ポリウレアの研究を進めています。

用途としては、「屋上防水」「マンションの共用部分防水」などで利用されています。



アクアの ESG

アクアブロー再資源化の取り組み

当社は施工現場から、端材を回収し、粉砕した断熱材を天井裏に吹き込む「ブローイング工法」を行うことで、資源のリサイクルに成功いたしました。

アクアブロー再資源化の取り組みは1年間でブナの木5,820本分のCO₂を吸収しています。今後も地球環境に配慮した活動を積極的に推進してまいります。

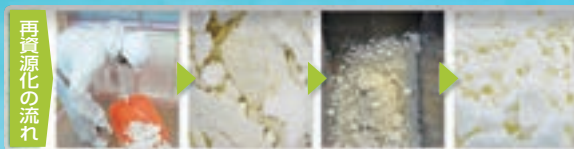
ウレタン業界初
マテリアル
リサイクルの
取り組みです。



仙台工場



名古屋工場



再資源化の流れ

端材を回収

粉砕機に投入

粉砕

完成

AQUA NEWS ● 建材 全館空調システムの販売

ローコストで「室温のバリアフリー化」を実現

当社は健康で快適な住まいを実現するために、当社で実施するウレタン断熱施工をベースとした、住宅の24時間全館空調システムの販売を開始いたしました。

商品ラインナップとしては、基礎断熱を行い、床下に熱交換器を設置する「Z空調」と、小屋裏に蓄熱室を設置する「風運時」を用意しております。



●● TOP MESSAGE ●●

人と地球に優しい住環境創りに貢献してまいります。

株主のみなさまには、平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社は「人と地球に優しい住環境を創ることで社会に貢献」という経営理念を基に「アクアフォーム®」を中心とする硬質ウレタンフォーム断熱材の施工・販売に注力してまいりました。

戸建住宅部門におきましては、住宅着工戸数の減少に加え、2017年末に発生した硬質ウレタンフォームの原料であるイソシアネートの、中国国内の環境規制による一時的な減産による価格の高騰が収益を圧迫し、年初から第3四半期までは利益面では伸び悩む状況となりました。しかしながら、第4四半期に入り価格が下落してきたこと、及び、他のメーカーが価格高騰を理由に値上を実施したにもかかわらず、当社は販売価格の据え置きを続けたことから顧客の獲得に成功し、売上高は前年同期比6.1%増となりました。建築物部門におきましては、マンションの着工数減少など市場の大幅な拡大には至りませんでした。東京オリンピック関連の受注が好調であったこと、環境省から認定された広域認定リサイクルシステムによるゼネコン各社からの需要が大きかったことなどにより、売上高は前年比17.6%増となりました。その他の部門においては、昨年急増した機械販売が一段落し、品不足による原料販売が減収となりましたが、木造戸建部門の施工棟数増加に比例して副資材の販売が増加したことから、売上高は前年比4.4%増となりました。

その結果、当事業年度の売上高につきましては、19,417百万円(前年比7.6%増)となりました。営業利益につきましては、イソシアネートの世界的な品不足からくる価格上昇が影響し、766百万円(前年比41.6%減)となりました。経常利益は764百万円(前年比46.1%減)となり、当期純利益につきましては489百万円(前年比48.0%減)となりました。

株主のみなさまには、より一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



代表取締役社長
中村 文隆

決算ハイライト

売上高	19,417 百万円
営業利益	766 百万円
経常利益	764 百万円
当期純利益	489 百万円

中期経営計画策定

4つの基本方針

- 毎年1%以上のマーケットシェアの獲得
- シナジー効果のある新規事業への進出
- 安定成長に伴う株主還元強化
- コーポレート・ガバナンス強化

数値計画

売上高300億円	営業利益 25 億円
ROE 15%以上	配当性向 50%

詳細は、ホームページをご覧ください。 <https://www.n-aqua.jp/ir/library/result/>

●●● 会社概要 ●●●

商号 株式会社日本アクア
 英文社名 Nippon Aqua Co.,Ltd
 代表取締役 中村 文隆
 本社 〒108-0075
 東京都港区港南 2-16-2 太陽生命品川ビル 20F
 TEL: 03-5463-1117 FAX: 03-5463-1118
 設立年月日 2004年11月29日
 資本金 19億1百万円
 事業内容 建築断熱用硬質ウレタンフォーム「アクアフォーム」販売・施工
 住宅省エネルギー関連部材の開発・製造・販売
 従業員数 445人(単体)

●●● 役員 ●●●

(2019年3月27日)

代表取締役	中村 文隆
専務取締役	村上 友香
常務取締役	平野 光博
取締役	江川 弘
社外取締役	土谷 忠彦
社外取締役	枡田 由貴
社外監査役	玉神 順一
社外監査役	中西 勇助
社外監査役	仁科 秀隆
社外監査役	近藤 弘

●●● ホームページのご紹介 ●●●

Top page



IR page



<https://www.n-aqua.jp/>

または、

日本アクア 検索

スマートフォンからも
ご確認いただけます。



●●● 株主メモ ●●●

事業年度

毎年1月1日から12月31日まで

基準日

毎年12月31日

定時株主総会

毎事業年度終了後3か月以内

単元株式数

100株

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

東京都府中市日鋼町1-1

TEL.0120-232-711(通話料無料)

郵送先

〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

公告方法

当会社の公告は、電子公告により行います。

<https://www.n-aqua.jp/>

但し、やむを得ない事由により、電子公告によることが出来ない場合は、日本経済新聞に掲載します。



NIPPON
AQUA

株式会社日本アクア <https://www.n-aqua.jp/>